

美祢市DX推進計画 R4年度計画

| 基本方針を推進する取組 | 取組 | R4計画 |
|----------------------|----------------------|---|
| ① 自治体の情報システムの標準化・共通化 | 現行システムの概要調査 | 共通のシステムを利用しているやまぐち自治体クラウド内(県内7市町)で意見交換、情報共有を行っていく。 併せて山口県による事業支援や他システムを利用している県内市町との情報交換を行う。 |
| | 標準仕様との比較分析 | |
| ② マイナンバーカードの普及促進 | 申請タブレット端末の導入 | 出張申請用タブレット5台導入 本庁及び総合支所における申請サポートブースや出張申請サポートにおいて活用する。 |
| | 出張申請の実施 | 出張申請サポートブース設置（本庁、美東・秋芳総合支所）。出張申請サポートブースを設置し、申請受付、写真撮影(無料)を実施。また、マイナポータル設定PCを配置し、健康保険証等の設定などを併せて実施 ・出張申請サポート事業の受託事業者をプロポーザルで決定。6初旬から9/30日かけて、市内の各スーパーや郵便局等で申請の受付、写真撮影等の申請サポートを実施する。延べ24日開催 企業等への出張申請(資料) |
| | マイナンバーカードの新たな利活用策の検討 | 全庁におけるヒアリングを実施し活用策について検討を実施 |
| ③ 自治体の行政手続のオンライン化 | オンライン化手続の洗い出し | 自治体DX推進計画で規定された手続のほか、新たに追加された防災関連手続についてオンライン化の対象とした。 |
| | 優先手続きのオンライン化 | 優先手続き及び消防設備届出関連のマイナポータルでのオンライン化が可能となるようシステムおよび各所属における体制の整備を実施する。 |
| ④ 自治体のAI・RPAの利用の促進 | AI・RPAの共同利用の検討 | R3から引き続き庁内業務において、AI・RPAの導入・活用を検討(県の共同利用事業) |
| | 対象業務の選定 | RPA対象業務の検証のため、ヒアリングを実施。導入効果が見込まれるものを対象に導入を図る |
| | AI・RPAの導入 | RPAについて選定した業務を実装、運用する。 |

美祢市DX推進計画 R4年度計画

| 基本方針を推進する取組 | 取組 | R4計画 |
|---------------|-----------------------------|---|
| ⑤ テレワークの推進 | テレワークシステムの検討・庁内の業務方針の検討 | テレワークシステムの仕様に沿った運用要綱等の策定(改訂) |
| | テレワークシステムの導入 | テレワークシステムを導入(9月頃から運用開始) システム概要(見込み) ・ファイルサーバの構築 ・テレワーク環境を提供するネットワーク整備 ・テレワーク端末25台整備 |
| | テレワークの推進 | 導入したシステム(テレワーク端末25台)を有効に活用できるよう各所属における具体的な検討の実施し、運用の推進を図る。 |
| ⑥ セキュリティ対策の徹底 | 情報セキュリティポリシーの改訂 | 事務事業のデジタル化に合わせ必要な改訂を随時行う。 |
| | セキュリティ研修の実施 | 昨年度に引き続き、マイナンバーの管理に係るセキュリティを中心とした研修を実施する。 |
| ⑦ 地域社会のデジタル化 | 新たな地域社会のデジタル化施策の検討 | 美東町大田地区におけるタクシー自動運転(実証実験)の実施 農業委員へのタブレット配布による業務のデジタル化 電子図書館サービスの実施 GPS機能搭載トラクターの購入補助(R3から継続) |
| | ワーケーション推進等各種補助の実施 | IoTAIロボット等ビジネスマッチング事業補助金事業の実施 |
| | 防災アプリ、携帯電話通信網を活用した告知システムの導入 | 防災アプリの普及(登録者増) 携帯電話通信網を活用した告知システムの整備及び運用開始 (13公民館への屋外拡声器の設置及び戸別受信機の配布) |
| ⑧ デジタルデバインド対策 | スマホ教室の実施 | 昨年に引き続き、各公民館におけるスマホ教室の実施(毎月) R4はスマホ所持の初心者向け教室を中心に開催 |
| | 地域における相談学習支援体制の検討 | 公民館等におけるスマホ相談体制構築に係る協議 |
| | 地域における相談学習支援体制の実施 | 公民館等におけるスマホ相談会の実施 |

美祢市DX推進計画 R4年度計画

| 基本方針を推進する取組 | 取組 | R4計画 |
|------------------|----------------------------|---|
| ⑨ オープンデータの推進 | データカタログサイトの更新・ベースレジストリへの対応 | データカタログサイトのデータを随時更新、及び新規データの追加 |
| | データ収集・分析に係る研修 | DX推進員を対象に「仮設検証型地域保健施策推進のための高度人材育成」研修を実施(R3から継続) |
| | データ活用による健康増進施策の推進 | 山口県立大学大学院在籍によるデータ分析スペシャリストの養成(R3 1人→R4 2人)(専攻:健康福祉学研究科) |
| ⑩-1 市民サービスのデジタル化 | 受付申請システムの検討 | 「窓口ワンストップサービスWG」を設置し、導入するシステムの仕様の決定、業者選定、運用方針など新庁舎整備併せたワンストップサービスの実現のための取組を実施 |
| | 受付申請システム導入・総合窓口の整備 | 「窓口ワンストップサービスWG」を設置し、導入するシステムの仕様の決定、業者選定、運用方針など新庁舎整備併せたワンストップサービスの実現のための取組を実施 |
| | 窓口等におけるキャッシュレス決済の推進 | 引き続きR3に導入したキャッシュレス決済の普及促進に取り組むとともに、施設利用等のキャッシュレス決済導入のための検討を実施する。 |
| ⑩-2 業務のデジタル化 | インターネット環境の改善 | セキュリティクラウドの更新に伴い、庁内におけるインターネット環境の改善を行う。 |
| | Web会議スペース及びマルチコピー機の設置 | 新本庁舎整備に合わせ執務空間やマルチコピー機の導入による手続きなどのデジタル化への仕様の決定を行い予算化を図る。 |
| | 電子決裁システムの検討・導入 | 電子決裁システムの導入について検討を実施する。文書系及び財務系の二つの業務の観点から、今後の在り方、進め方について検討を行う。 |
| | GIS導入の検討・導入 | 統合型GISを導入する。(6月補正予算計上予定) 各所属における地図情報を有効活用し、業務の高度化、効率化を図るとともに、広く一般への情報公開を通じ市民等の利便性を向上させる。 (資料) |

美祢市DX推進計画 R4年度計画

| 基本方針を推進する取組 | 取組 | R4計画 |
|-----------------|-------------------|--|
| ⑩-3 デジタル情報発信の強化 | 既存システムの情報発信のルール策定 | 公式LINEアカウントを取得し、LINEによる情報発信を開始する。新たな情報発信手段の構築に伴い、情報発信ルールの見直しを図るとともに既存のSNSの整理を行う。 |
| | 公式LINEアカウントの取得 | |
| | システム操作研修等の実施 | CMS(ホームページ作成システム)のLINE連携機能に係る操作研修会を実施し、新たな機能の操作説明を実施するとともに、既往機能部分の操作の習熟度を向上を図る。 |
| ⑩-4 デジタル人材の育成 | デジタル研修 | DX推進員を中心に各種デジタル関連研修への参加を促し、職員全体のデジタルリテラシーの向上を図る。 |
| | データ収集・分析に係る研修(再掲) | DX推進員を対象にGIS研修を実施 DX推進員を対象にデータ分析に係る専門研修を実施 R4山口県立大学大学院在籍によるデータ分析スペシャリストの養成(R3 1人→R4 2人)(専攻:健康福祉学研究科) |
| | 専門人材の活用 | 引き続き、総務省地域情報化アドバイザー遠藤氏をDX推進アドバイザー兼CIO補佐官として登用し、R4年度のDX関連事業の推進のため、本部会議への参加やWeb会議等により、専門的な立場から助言等をいただく。 |